

令和2年度 第5回ACP作業部会議事録

日 時 令和3年3月11日(木)

午後2時～午後3時

場 所 安城市医師会館 2階 大会議室

事務局より連絡

新メンバーの紹介

- ・安城更生病院 参加者(看護師)の交代(4月より参加)
- ・訪問看護ステーション参加者交代
- ・本日より衣浦東部広域連合消防局担当者が参加

現在、DNAR患者の救急要請が年10件未満程度あり、全国的な問題になっている。地区MC協議会(消防と医療機関で構成)では、DNARのルール作成を始めている。この地区ごとのルールができれば、法的にも蘇生をやめることができる(現在は救急要請があると心肺蘇生をしなければならず、家族から希望あってもやめることができない)。東京消防局では令和元年12月より運用を開始しており、愛知県も検討を始めたところ。お互い協力し合っていきましょう。

議題

1. ACPマニュアル作成について(資料1)

➤ 部会長より本日の内容について説明

グループに分かれて、マニュアル作成を開始する。マニュアルの対象者は初級の専門向けを想定していますが、経験者が振り返って読んでも良いようなものを作りたい。

➤ 事務局より本日の内容説明

前回、マニュアルの各論に掲載する項目について出た意見を事務局でカテゴリ化したところ、7項目になった。それらをACPを行う順に並べると、資料1の各論1～7になった。その7項目を表1のように事務局と部会長で4グループに分け、1～2項目ずつで担当を決めた。今後はこのグループでマニュアルを作成していく。

グループリーダー決定

2. グループワーク(資料2)

それぞれの大項目ごとに何を盛り込んでいくのかを箇条書きにしてあるものを参考にグループで話合ってください。

配布したA3用紙に意見を書き込んで、最後に提出してもらう。

25分話し合い、内容を発表

【1 G】

1) 情報収集

- ・どんな情報が必要か
フォーマットを作って、情報のばらつきがないようにしてはどうか
- ・聞き取りのタイミング
ACPを開始するのは入院、退院、入所や介護保険更新時など盛り込む
- ・多職種それぞれの視点の違い
医療、介護職で視点が異なることなど記載していく

2) 情報の記録・共有

- ・ICTの活用
リアルタイムで共有するにはICTが良いと思うが、救急隊や病院など利用していないこともあるため共通のフォーマットを作成
- ・共有の方法
共通のフォーマットで情報の共有をしていく
- ・文書の取扱い
専門家の意見なども必要か？

【2 G】

3) 意思決定の仕方

- ・協働意思決定
協働意思決定とは何か
病院と在宅の場と分けるが繋がっているのだとわかるように記載する
- ・それぞれの役割とは
- ・どのような場面で話をするか
- ・どんなことを話し合っ決めてるか
- ・誰が発信して情報共有の場を提案するか
- ・代弁者
代弁者とは
どういう人が代弁者になれるのか（血縁がない場合）
複数の代弁者がいる時、どのように対応したらよいか

【3 G】

4) どのように実現するか

- ・救急搬送時
書面の確認（作成）、わかりやすいところに保管
救急要請すると、心肺蘇生をやらないわけにはいかない。そういう事態にならないよ

うに、早めに訪問診療医や訪問看護を導入する必要があることを記載したい。

- ・困った時の相談先
サポートセンター、倫理コンサルテーション
- ・倫理
部会長が担当
- ・家族支援（グリーフケア含む）
堀氏

5) 疾患別

- ・認知症
 - ・心不全
 - ・がん末期
 - ・神経難病 処置をどのタイミングで行うか
 - ・老衰
 - ・脳血管障害
 - ・慢性心不全
- など各 100 字程度

【4G】

6) 状況別

- ・家族と本人の思いが違う時
- ・身寄りがいない時
- ・介護力が不足している場合（キーパーソンの判断能力不足）
- ・外国人の場合
- ・避妊が強い場合
- ・経済的問題がある場合

7) スキル、教育

- ・デスカンファレンス
- ・もしバナゲーム？
- ・市民啓発（若い人向けにも実施できると良い）
- ・コミュニケーションスキル、対話スキル
- ・相手の気持ちを理解する（ロールプレイの活用）
- ・自分自身の感情を意識する

➤ 参加者より質問

10代の小児がんの訪問診療をした際に、母親と本人の思いが異なることがあった。そ

ういう場合にどうしていくのかなども盛り込んでも良いのではないか？

➔ 高齢者以外にも対応できるものにしましょう

➤ 事務局より

次回4月は本日決めた小項目について、どのようにレイアウトするのか、記載する文章を具体的に考える予定。各自担当部分の資料や文章を考えてきてください。

➤ 部会長より

具体的に担当項目も決まり、記載する項目を検討いただいたことでイメージがわいてきたことでしょう。できたら、7月頃にはほぼ形ができたらと思っている。

事務連絡

- ・令和3年度の日程、場所（資料3）
- ・本会議の資料、議事録をサルビー見守りネットのポータルサイトに掲載します（「資料」の欄）。